

【施設効果事例①】東下田2砂防堰堤(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)

熊本県南阿蘇村中松では、地震で崩壊した土砂が下流へ流下したが、既設砂防堰堤が土砂を捕捉し、被害軽減に効果を発揮。



(国土地理院HPより (<http://maps.gsi.go.jp/>))



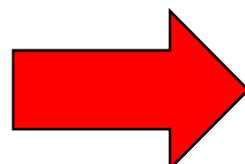
平成28年4月16日撮影
(国土地理院HPより<http://maps.gsi.go.jp/>)

堰堤名：東下田2砂防堰堤
堰堤高：8.5m 堰堤長：58.7m



平成28年4月21日
日雨量113mm
最大時間雨量
24.5mm/h

地震直後は砂防堰堤まで土砂が到達していない



4月21日の降雨により土石流が発生



土砂・流木の捕捉状況
(右岸袖部より撮影)



土砂・流木が捕捉されている
(下流より撮影)

【施設効果事例②】 山王谷川砂防堰堤(熊本県阿蘇郡南阿蘇村)

- 熊本地震により山王谷川では土石流が発生。(全壊家屋2戸、一部損壊家屋1戸)
- 砂防堰堤が約20,000m³の土砂を捕捉し、被害を軽減。
(土砂災害警戒区域の人家93戸、国道325号)

砂防堰堤の土砂捕捉状況



砂防堰堤の状況



砂防堰堤下流の土砂流出状況



家屋の被災状況

